

平成26年度 下半期 財政運営状況

区では、毎年6月と12月の2回、歳入・歳出予算の補正や執行状況などを公表し、財政面から区政運営の状況を区民の皆さんにお知らせしています。今回は、26年度に予算を補正して取り組んだ事業と、27年3月末現在の財政状況の概要をお知らせします。

なお、区財政の収支は、5月末までを収入と支出を整理する期間としています。26年度決算の概要は、10月末にお知らせします。

【問合せ】財政課(本庁舎3階) ☎(5273)4049・☎(3209)1178へ。

一般会計

- ◎区の前算は一般会計と特別会計があります。一般会計では、特別会計(国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療)以外の区政に必要なあらゆる収入と支出を扱います。
- ◎歳入・歳出予算は、1つの会計年度内の収入と支出の見積もりです。収入済額・支出済額は実際の収入と支出の額です。

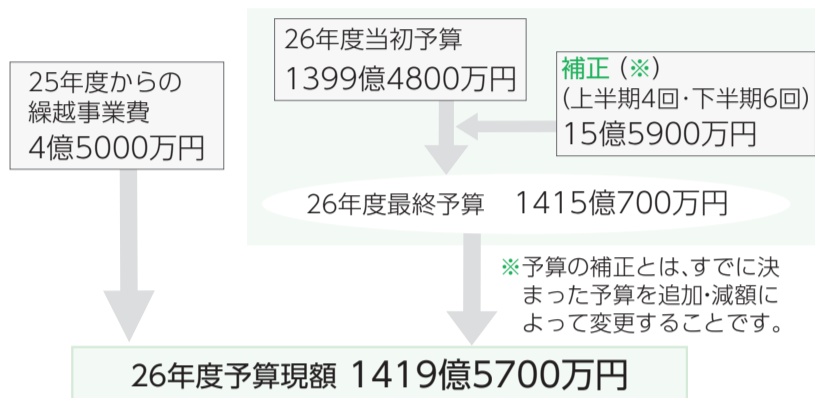
予算の概要

平成26年度の最終予算は、10回(下半期6回)の補正を行った結果、1415億700万円でした(右図)。主な補正予算の内容は右表のとおりです。

収入・支出の状況

27年3月末現在、25年度から繰り越した事業費4億5000万円を含む予算現額1419億5700万円に対し、収入済額(歳入)は1262億4700万円(収入率88.9%)、支出済額(歳出)は1171億9900万円(執行率82.6%)です(下図)。

◎一般会計の流れ

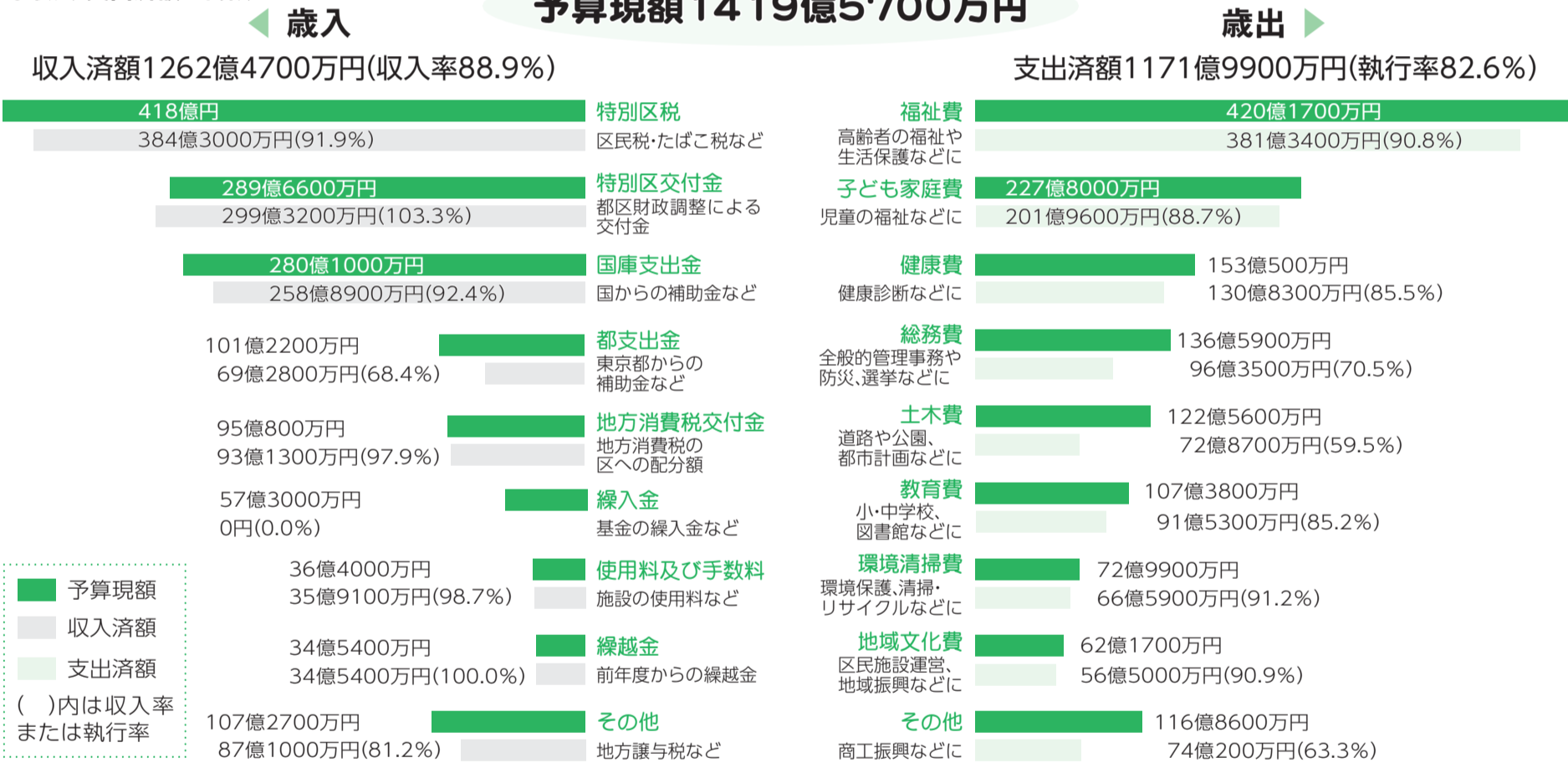


◎26年度に予算を補正して取り組んだ主な事業

補正事業	補正予算額
臨時福祉給付金等給付事業	14億928万円
保育所建設事業助成等	3億1056万円
予防接種(高齢者肺炎球菌、水痘)	8845万円
西部工事・公園事務所の建設	1億4145万円
(仮称)下落台図書館の建設	9727万円

※3月の予算の補正では、工事費などの実績に応じて総額25億6705万円を減額しました。

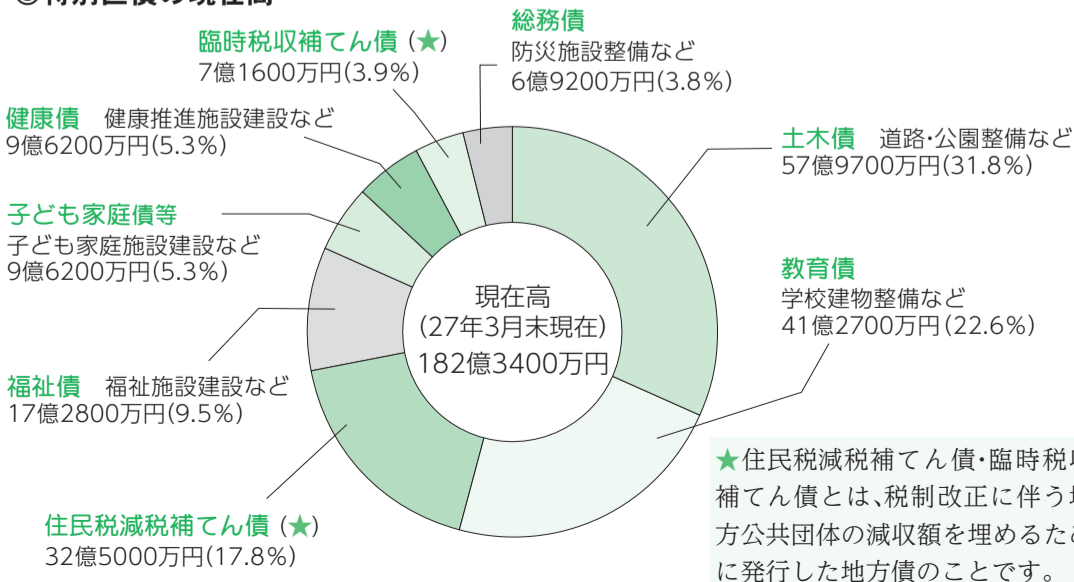
◎収入・支出済額の内訳



特別区債と基金

施設の建設や用地の取得等に多額の資金を必要とする場合、特別区債を発行して資金を借り入れ、財源を補充します。27年3月末では発行額366億4000万円、償還済額184億6000万円で、現在高は182億3400万円です(左下図)。また、区の預金に当たる基金の27年3月末の現在高は343億7400万円です(下表)。

◎特別区債の現在高



◎基金の現在高

基金の種類	現在高
財政調整基金 (年度間の財源の調整を図るための基金)	193億5900万円
減債基金 (特別区債の償還に必要な財源を確保するための基金)	24億5700万円
社会資本等整備基金 (公共施設等を整備するための基金)	25億7100万円
義務教育施設整備等次世代育成環境整備基金 (小・中学校などの教育関連施設及び保育所などの子育て関連施設を整備するための基金)	56億7500万円
定住化基金(定住化対策の推進のための基金)	11億1500万円
その他特定目的基金(公園の整備や地場産業の振興など特定の目的のための基金)	31億9700万円
合計	343億7400万円

※基金現在高は27年3月末時点での現金等の保有額です。5月末までの収入と支出を整理する出納整理期間中の積み立てや取り崩しは反映していません。